

# ToWN 企画ウォーキング (12月18日 土曜日 遠出) 見どころ案内

## 「初冬の皇居東御苑と北の丸公園を歩く」 6.1Km

参加費:一般 500円 (※年間定額参加の方は除く) 9時30分 桜田門駅 (出口3) 集合  
解散地最寄り駅: 地下鉄九段下駅 (出口2)

※年間定額参加についてはスタッフにお尋ねください

? 当日の実施有無等の状況については、右下の ToWN QR コード (掲示板) で、朝7時以降に確認できます!!

### 《桜田門》

桜田門 (さくらだもん) は、江戸城 (現在の皇居) の内堀に造られた門の一つ。桜田堀と凱旋堀の間にある。昭和36年 (1961年) に「旧江戸城外桜田門」として国の重要文化財 (建造物) に指定された。特別史跡「江戸城跡」の一面を占める。なお江戸城には内桜田門と外桜田門の2つが存在するが、前者は桔梗門とも呼ばれ、単に「桜田門」という場合には後者を指すことが多い。当初は小田原街道の始点として小田原口と呼ばれていた。寛永13年 (1636年) にそれまでの柵戸仕立の門を現在のような『櫓形門』に改築、桜田門とよぶようになる。外側の高麗門 (こうらいもん) と内側の渡櫓門 (わたりやぐらもん) の二重構造になっており、櫓形を構成している。大正12年 (1923年) の関東大震災で一部が破損、鋼鉄土蔵造りに改修される。

桜田門の正面 (豊後杵築藩松平家屋敷跡) には現在、警視庁の庁舎がある。このことから警視庁は隠語で「桜田門」と呼ばれることもある。国道1号を挟んで法務省の赤レンガ棟が建っている。



### 《櫓形門》

城郭の虎口 (こぐち) に設けられた施設で方形の空間を石垣で囲み2つの門をつけたもの。虎口の最も発達した形態で、防御、攻撃の両面の機能を有するが、馬出 (うまだし) よりは防御性が強い。

### 《皇居東御苑》

皇居東御苑 (こうきよひがしぎょえん) は、皇居の東側に付属している広さ約21ヘクタールの庭園。当地はかつての江戸城の本丸・二の丸・三の丸に位置する。本丸には江戸幕府将軍の住居である本丸御殿や天守閣があり、城の中核であった。明治時代から第二次世界大戦前までは、宮内省や皇室関連の施設があった。戦後の1963年に特別史跡に指定され、1968年10月1日から一般に公開されている。苑内は自然が豊かで、昭和天皇の発意により武蔵野の自然を模した二の丸雑木林や、果樹の古品種園、ヒレナガニシキゴイが放流されている池がある。

### 《百人番所》



### 《二の丸休憩所》



### 《梅林坂》



皇居東御苑写真集

### 《北の丸公園》

名前の通り江戸城の北の丸であった場所で、現在は環境省の管理する国民公園の一つである。多くの文化施設を公園内に持ち、旧江戸城の遺構 (田安門、清水門はいずれも重要文化財に指定) も多い。ビルが立ち並び都心部にあって、緑が豊かな場所であり、皇居外苑や日比谷公園などと並んで都会のオアシス的な公園である。園内には道路があるため、自動車での乗り入れもでき、有料駐車場も備えている。散策や森林浴、ジョギングやウォーキングを楽しむ人々も多く見られる。

公園西側の堀にある石垣のわずかな隙間に、国の天然記念物に指定されている「ヒカリゴケ」が自生している。江戸城築城の際に全国から運び込まれた石垣用の岩に付着したまま持ち込まれたと考えられているが、本来高地の洞窟などでしか見ることができない貴重な苔であり、都心部で発見されることは極めて稀である。

### 《園内池》



### 《滝の流れ》



### 《田安門》



次回予告: 1月11日 (火) 「新春寺社めぐり: 東伏見稲荷神社と保谷四件寺」 8.0Km

西武新宿線 東伏見駅 (南口) 9時30分 集合 お待ちしています!!

問い合わせ先: ToWN 事務局 尾崎 裕 090-2423-1461



ToWN QR